

初！東京スカイツリーの足元の鉄骨に触れることができる

期間限定の構造ガイドツアーを実施！！

東京スカイツリーでは9月1日（木）～10月31日（月）の期間限定で、東京スカイツリーの三本足の一本に触れることができる「東京スカイツリー®構造ガイドツアー」を実施いたします。

構造ガイドツアーで紹介する東京スカイツリーの足（通称：かた鼎）部分は通常館内からガラス越しに見学することが可能ですが、実際に触れていただくことができるのは今回が初めてとなります。

鼎部分からは、東京スカイツリーのトラス構造と呼ばれる三角形を多用した構造体の様子や、円形の鉄骨を幾重にも溶接している様子を体感でき、見上げると三角形から円形に変化していくスカイツリーならではの“そり”と“むくり”の様子を実感することができます。

その他、東京スカイツリーの建設時に工事の安全とタワーの永年堅固を祈願して行われた立柱安全祈願に使われた祭具を一般の方に初公開するほか、東京スカイツリーを照らし出すLED照明器具や雷研究に使われるロゴスケーコイル等を間近でご覧いただけるガイドツアーとなっております。

また、このガイドツアーに合わせて東京スカイツリーの足元付近の説明展示をパワーアップする予定です。



▲東京スカイツリー1階団体フロアから見学できる東京スカイツリーの足（鼎）の様子

名 称：東京スカイツリー®構造ガイドツアー

実施期間：9月1日（木）～10月31日（月）

実施時間：8:20～、9:20～

参加方法：集合場所にお集まりください。※受付等は必要ありません。

料 金：無料 ※ただし、展望台入場券ご購入の方に限る。

所要時間：約40分

集合場所：東京スカイツリー4階 北エントランス付近、入場ゲート前

催行人数：1名～20名程度まで

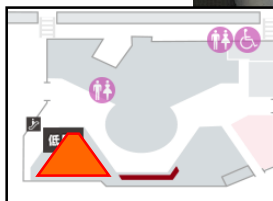
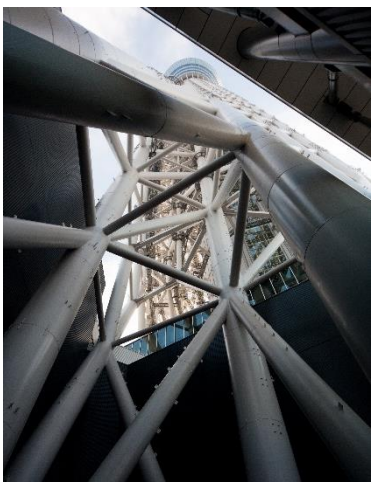
備 考：天候等により予告なく、中止となる場合がございます。

●東京スカイツリー®構造ガイドツアールート紹介

東京スカイツリー1階団体フロアからスタート！
世界にあるタワーの説明と東京の様子をデフォルメされて描かれた隅田川デジタル絵巻に隠されたたくさんのギミックをご紹介します。
よく見ると有名人がいたり、現実にはありえないものが置いてあったり…。ぜひその目で確かめてみてください。



普段入れない足（鼎）のエリアから上を望むとスカイツリーの特殊な形状“そり”と“むくり”が体感できる絶景が！
そのスケール感に圧倒されること間違いなし！

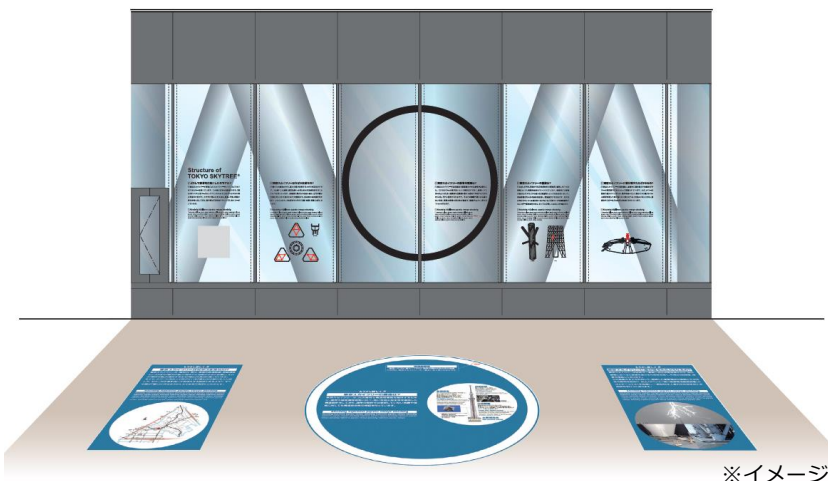


いよいよ通常入ることができない足（鼎）部分へ。
館内パンフレットにも記載されていないレアスポットです。
一番奥に見える最も大きな鉄骨は塔体の最初に据付けられたもので高さ約4m 重さ約29トンもあり大迫力！



初公開の立柱安全祈願時（2009年4月6日）に使われた祭具。
金と銀ハンマー、スパナ、ネジがあり、工事の安全とタワーが永遠に倒れず、壊れないことを祈願して作られた。
スカイツリーを守る祭具をみたら何か良いことがあるかも！

●東京スカイツリー足元付近の説明展示のパワーアップ（9月中旬～）



※イメージ

9月中旬からは従来の窓面への説明展示に加えて床面にも展示を実施。
窓面への説明も今までにない説明が加わり東京スカイツリーの構造を今まで以上に知ることができます。

主な内容

- ・ どうして鉄骨を白色にしたのか？
- ・ 東京スカイツリーはなぜ三本足？
- ・ 東京スカイツリーの鉄骨の特徴は？
- ・ 東京スカイツリーの構造は？
- ・ 雷が落ちたらどうなるの？